

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

このドキュメントでは、Nexus 5000 シリーズ スイッチで発生した問題について説明し、問題の解決策および一時的な回避策を説明します。

前提条件

要件

Cisco Nexus CLI に関する知識があることが推奨されます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、5.0(3)N2(1) より前のバージョンが稼働する Nexus 5000 シリーズ スイッチに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題

Nexus 5000 シリーズは 3 分ごとに次のエラーをレポートします。

`show run` コマンドを入力し、その出力結果が 190 行より多い場合、または `show run switch-profile` コマンドを入力した場合は出力結果のサイズにかかわらず、`/dev/shm` の `CSM_ACFG` ファイルのコピーが生成される場合があります。これらのファイルは自動的に削除されません。その結果、最終的に不揮発性メモリがいっぱいになり、デバイスのリロードを引き起こします。また、設定を周期的に収集または変更するスクリプトなどが使用されている場合、問題は悪化します。

この問題をトラブルシューティングするには、まず `show system internal flash` コマンドの出力を収集します。 `/dev/shm` フォルダの使用率が高いことがわかります。

```
N5k# show system internal flash
Mount-on          1K-blocks      Used    Available    Use%  Filesystem
/                  204800         115408   89392        57    /dev/root
/proc              0              0         0            0     proc
/post             2048           4         2044         1     none
/sys              0              0         0            0     none
/isan             1536000        452496   1083504      30    none
/var/tmp          307200         704      306496       1     none
/var/sysmgr       1024000        6320     1017680      1     none
/var/sysmgr/ftp   409600         48604    360996       12    none
/var/sysmgr/ftp/cores 102400         0         102400       0     none
/callhome         61440          0         61440        0     none
/dev/shm          524288         427248   97040        80    none <<<<<<<<<<
/volatile         153600         0         153600       0     none
/debug            20480          4         20476        1     none
/dev/mqueue       0              0         0            0     none
/mnt/cfg/0        114909         4904     104072       5     /dev/sda5
/mnt/cfg/1        112920         4904     102186       5     /dev/sda6
/var/sysmgr/startup-cfg 307200         9940     297260       4     none
/dev/pts          0              0         0            0     devpts
/mnt/plog         56192          1644     54548        3     /dev/mtdblock2
/mnt/pss          114917         5348     103635       5     /dev/sda4
/bootflash        1609984        410536   1117664      27    /dev/sda3
```

`/dev/shm` フォルダの中にあるのが `cs_m_acfg` ファイルであることを確認するには、次のコマンドの出力を収集します。

- `show system internal dir /dev/shm | i cs_m_acfg | count`
- `show system internal dir /dev/shm | i cs_m_acfg`

Nexus 5000 シリーズ スイッチがクラッシュした場合、`show system reset-reason` コマンドの出力に、次のメッセージがリロードの原因としてレポートされます。

```
N5k# show system internal flash
Mount-on          1K-blocks      Used    Available    Use%  Filesystem
/                  204800         115408   89392        57    /dev/root
/proc              0              0         0            0     proc
/post             2048           4         2044         1     none
/sys              0              0         0            0     none
/isan             1536000        452496   1083504      30    none
/var/tmp          307200         704      306496       1     none
/var/sysmgr       1024000        6320     1017680      1     none
/var/sysmgr/ftp   409600         48604    360996       12    none
/var/sysmgr/ftp/cores 102400         0         102400       0     none
/callhome         61440          0         61440        0     none
/dev/shm          524288         427248   97040        80    none <<<<<<<<<<
/volatile         153600         0         153600       0     none
/debug            20480          4         20476        1     none
/dev/mqueue       0              0         0            0     none
/mnt/cfg/0        114909         4904     104072       5     /dev/sda5
/mnt/cfg/1        112920         4904     102186       5     /dev/sda6
/var/sysmgr/startup-cfg 307200         9940     297260       4     none
/dev/pts          0              0         0            0     devpts
/mnt/plog         56192          1644     54548        3     /dev/mtdblock2
/mnt/pss          114917         5348     103635       5     /dev/sda4
/bootflash        1609984        410536   1117664      27    /dev/sda3
```

`show logging nvram` コマンドが入力された場合、出力は次のようにエラーを示します。

```
N5k# show system internal flash
```

Mount-on	1K-blocks	Used	Available	Use%	Filesystem
/	204800	115408	89392	57	/dev/root
/proc	0	0	0	0	proc
/post	2048	4	2044	1	none
/sys	0	0	0	0	none
/isan	1536000	452496	1083504	30	none
/var/tmp	307200	704	306496	1	none
/var/sysmgr	1024000	6320	1017680	1	none
/var/sysmgr/ftp	409600	48604	360996	12	none
/var/sysmgr/ftp/cores	102400	0	102400	0	none
/callhome	61440	0	61440	0	none
/dev/shm	524288	427248	97040	80	none <<<<<<<<<
/volatile	153600	0	153600	0	none
/debug	20480	4	20476	1	none
/dev/mqueue	0	0	0	0	none
/mnt/cfg/0	114909	4904	104072	5	/dev/sda5
/mnt/cfg/1	112920	4904	102186	5	/dev/sda6
/var/sysmgr/startup-cfg	307200	9940	297260	4	none
/dev/pts	0	0	0	0	devpts
/mnt/plog	56192	1644	54548	3	/dev/mtdblock2
/mnt/pss	114917	5348	103635	5	/dev/sda4
/bootflash	1609984	410536	1117664	27	/dev/sda3

解決策

この問題を解決するには、バージョン 5.0(3)N2(1) にアップグレードします。この問題の詳細については、Cisco Bug ID [CSCtn71292](#) を参照してください。

また、一時的な解決策は次のとおりです。

- できるだけ新規ファイルを作成するコマンドを投入したり実行したりしないようにします。
- **system pss shrink** コマンドを入力して、**/dev/shm** フォルダのサイズを削減できないか試してみます。
- サポートが必要な場合は、Cisco Technical Assistance Center (TAC) に連絡してください。TAC では **/dev/shm** フォルダのファイルを削除してみることができます。